

科目名		担当責任者	
看護マネジメント特論Ⅱ		下條三和、坂本貴子	
Special Lecture on Nursing Management Ⅱ			
標準履修年次	必修選択別	単位数	科目ナンバー
1年・後期	選択	2単位	9I510
授業の概要(ねらい)			
<p>我が国における看護基礎教育ならびに継続教育の歴史的変遷から現状を理解し、今後の課題と展望について検討・考察する。また看護職者が教育・実践領域においてキャリア発達していくために必要な基本的知識・技術について学修する。なお、授業科目の到達目標は、看護基礎教育並びに継続教育の現状と課題を理解し、看護実践の場で応用できることである。(オムニバス方式／全15回)</p> <p>(下條三和／8回) 看護教育の歴史的変遷から看護基礎教育の現状と課題をカリキュラム、実習、教育方法・教育評価等について理解し、講義と討議を通して学修する。</p> <p>(坂本貴子／7回) 看護継続教育の現状と課題を、教育制度・カリキュラム・教育方法・教育評価について、現任教育の観点から、講義と討議を通して学修する。</p>			
授業の到達目標			
<p>【ディプロマポリシーとの関連:①②】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.看護基礎教育・継続教育の歴史的変遷について理解し、説明できる。 2.看護基礎教育の現状と課題について理解し、説明できる。 3.看護継続教育の現状と課題について理解し、説明できる。 4.キャリア発達のための看護教育のあり方について自分の考えが説明できる。 			
成績評価の方法および基準			
<p>プレゼンテーション40% 課題レポート60% 課題レポートに対し、講義の中で解説等のフィードバックを行う。 課題レポート、プレゼンテーション等はルーブリックを用いて評価する。</p>			
教科書		参考書	
必要時、資料配布、文献を紹介する。		特になし	
準備学修(予習・復習等)の具体的な内容およびそれに必要な時間			
<p>受講者は、指定された文献を熟読し、自分の考えをまとめて講義に臨むこと。 講義後は学修内容を十分に理解できるようにまとめをすること。 当該期間に30時間以上の予復習が必要。</p>			
その他履修上の注意事項			
この科目とディプロマポリシーとの関連をカリキュラム・マップを参照し、理解すること。			

回数	担当者	授業内容
1	下條三和	日本の看護教育の歴史
2	下條三和	諸外国の看護教育制度
3	下條三和	日本の看護教育制度の発展と現状
4	下條三和	看護学教育とキャリア発達
5	下條三和	看護教育制度:看護基礎教育
6	坂本貴子	看護基礎教育の現状と課題 1 大学教育拡充の要因
7	坂本貴子	看護基礎教育の現状と課題 2
8	坂本貴子	看護教育制度:看護継続教育
9	坂本貴子	看護継続教育の現状
10	坂本貴子	看護継続教育の課題
11	下條三和	キャリア開発に関する理論
12	下條三和	現任教育におけるキャリア開発の具体的方法の実際と課題
13	坂本貴子	現任教育における教育の展開 1 基本的なプロセス
14	坂本貴子	現任教育における教育の展開 2
15	下條三和	看護基礎教育・継続教育における課題と展望